

第111号

編集・発行
2017・8・22

社会福祉法人
三戸町社会福祉協議会

〒039-0132
三戸町大字在府小路町17
0179(22)0262

さんのへ 社協だより

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせるような福祉社会をめざしてがんばります!!

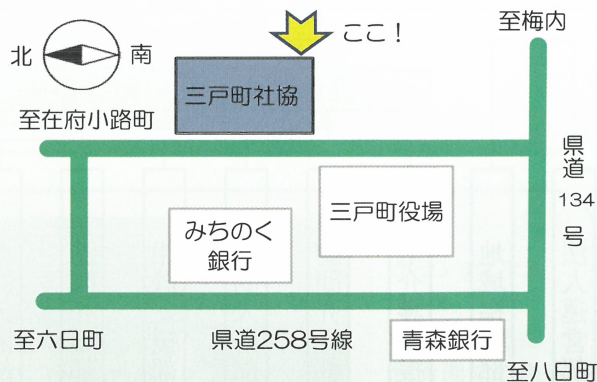


第43回三戸町シニアスポーツ大会の様子
(平成29年8月1日開催)

■ おもな内容

	ページ
○新役員、評議員及び社会福祉協議会組織図	2
○平成29年度事業計画、収支予算	3~4
○平成28年度事業報告、シニア料理教室 開催のお知らせ、決算報告	5~8
○各種お知らせ	9
○善意の窓、心配ごと相談所からのお知らせ シルバー人材センターからお知らせ 三戸歴史探訪	10

社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会



この社協だよりは、県共同募金会からの配分金と社協会費を使わせていただいております。

新役員、評議員及び社会福祉協議会組織図

任期満了に伴い、役員 12 名、評議員 20 名の改選が行われ、会長に関向文男氏、副会長に一戸恵子氏、越後一雄氏が選出されました。

新たな体制で、地域福祉の推進に努めて参ります。

役員

任期／平成 29 年 6 月 19 日～平成 31 年度定時評議員会終結の時

会 長 関向 文男

副会長 一戸 恵子 越後 一雄

理 事 山下 正一 藤村 立夫 諏訪内 三千雄 長野 悦子

大向 信市 田丸 実 奥山 忠

監 事 佐藤 幸夫 豊川 和子

評議員

任期／平成 29 年 4 月 1 日～平成 33 年度定時評議員会終結の時

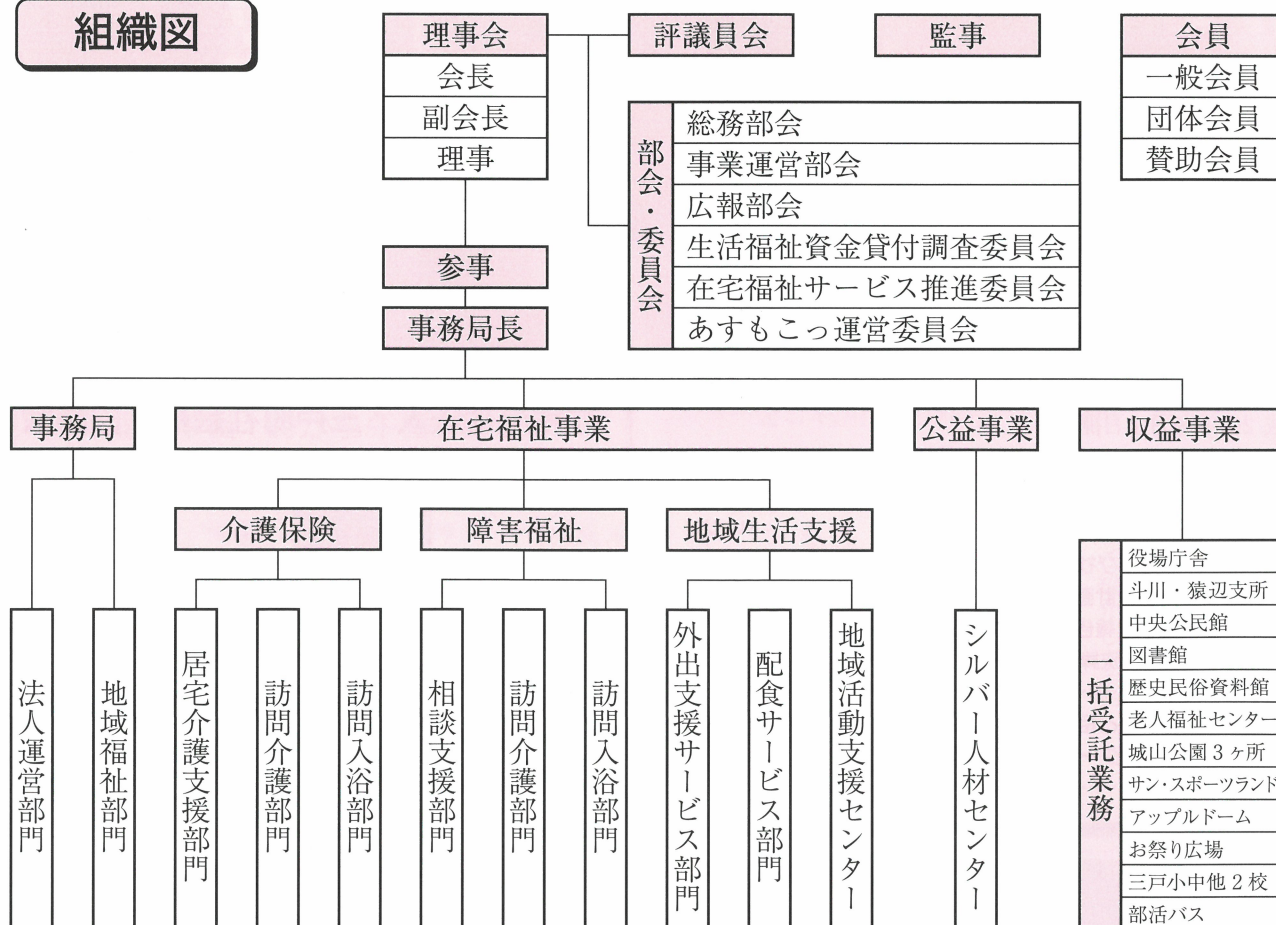
山口 幸俊 佐藤 正 田中 愛一郎 井上 浩 松尾 武樹

中村 美枝子 差ヶ久保 彰美 武士澤 弘美 米田 みや 山田 勝栄

山田 壽一郎 大庭 礼子 小山田 孝兆 足澤 信行 藤沢 圭

笠嶋 洋子 松田 邦子 伊達 よしえ 寺牛 正幸 武士沢 忠正

組織図



平成29年度事業計画

三戸町社協では、『住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる心の通い合う福祉のまちづくり』を基本理念に、7つの基本目標に沿って事業を展開していきます。

また、昨年発足した「シルバー人材センター」をはじめとした、新規事業の一層の充実に努めて参ります。

1. 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

地域の絆を深めるための事業や、住民主体の活動の支援を行います。

・ほのぼのコミュニティ21推進事業や地域ふれあいサロン事業、各福祉団体の事務局など



ふれあいサロン。
真剣勝負を繰り広げています。

2. 高齢者福祉の充実

高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進、様々な在宅福祉サービスの提供を行います。

・シルバー人材センター、シニア料理教室事業、介護保険サービス事業など



シニア料理教室。
人参の切り方を学ぶ参加者の様子。

3. 障がい者福祉の充実

障がい者の生きがいづくりや、障がいへの理解を深めるための活動を行っていきます。

・憩いの森あすもこっの運営、障がい者と子どもの交流会事業、相談支援事業など



県障害者陸上大会の一コマ。多くの入賞者が出ました。

4. 児童福祉の推進、ひとり親家庭への支援の充実

地域で子ども達を見守る仕組みづくりや、ひとり親家庭への支援の充実を目指していきます。

・下校時見守り事業、ひとり親家庭相談援助事業など



ひとり親家庭の交流の一幕。

5. 福祉教育、ボランティア活動の推進

子どもたちに福祉について考える機会を持たせ、またボランティアの育成を図ります。

・ボランティアセンターの運営、ボランティアスクール、子どもほのぼの交流員事業など



ボランティアスクール。
昼食を終えた保育園での様子。

6. 福祉情報の提供、 相談支援体制の充実

広報誌やネットワークを通じた福祉情報の発信と相談支援体制の充実を図ります。

・社協だよりの発行、心配ごと相談事業、福祉機器の貸与事業、資金の貸付事業など



心配ごと相談。
町民の皆様の
困り事、悩み
事の相談にご
活用ください。

7. その他の取り組み

・町一括業務受託事業、みまもり配食サービス事業、外出支援サービス事業、除雪支援サービス事業、福祉安心電話事業など



配食サービス。
利用される皆
さんにお届け
するお弁当を
作っています。

平成29年度収支予算(資金収支計算書)

(単位：円)

勘定科目	本年度予算額
介護保険事業収入	91,505,000
障害福祉サービス等事業費収入	7,007,000
会費収入	3,455,000
事業収入	32,205,000
共同募金配分金収入	2,511,000
助成金収入	324,000
受託金収入	71,561,000
貸付事業等収入	280,000
経常経費寄附金収入	280,000
受取利息配当金収入	4,000
その他の収入	50,000
事業活動収入計(1)	209,182,000
人件費支出	174,280,000
事業費支出	12,057,000
事務費支出	21,395,000
貸付事業費支出	280,000
助成金支出	136,000
事業活動支出計(2)	208,148,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,034,000

勘定科目	本年度予算額
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
積立資産取崩収入	1,215,000
事業区分間繰入金収入	1,701,000
拠点区分間繰入金収入	7,976,000
サービス区分間繰入金収入	1,192,000
その他の活動収入計(7)	12,084,000
積立資産支出	6,850,000
事業区分間繰入金支出	1,701,000
拠点区分間繰入金支出	7,976,000
サービス区分間繰入金支出	1,192,000
その他の活動支出計(8)	17,719,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	▲5,635,000
予備費(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	▲4,601,000
前期末支払資金残高(12)	35,254,000
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	30,653,000

5.福祉教育、ボランティア活動の推進（前ページからの続き）

◇子どもほのぼの交流員事業

三戸小学校の4年生63名と地域の高齢者8名が交流会を行いました。

◇高齢者と子どもの交歓会

地域の高齢者と、児童館の子どもの交歓会を開催し、高齢者50名と子ども91名が参加しました。

◇中学生ふれあい講座

三戸中学校の1年生84名が、高齢者施設での体験実習を行いました。

6.福祉情報の提供、相談支援体制の充実

◇社協だより

社協の広報紙である、社協だよりを5回発行しました。

◇ホームページの開設

3月末に本会のホームページを開設しました。

◇地域福祉懇談会

2月から3月にかけて、16の町内で町民の皆様との懇談会を開催しました。

◇心配ごと相談

毎月10日、20日、30日に開設し、11件の相談がありました。

◇日常生活自立支援事業

判断能力に不安がある方に対する金銭管理等の生活支援を、支援員2名で行いました。

◇福祉機器貸与事業

車椅子等の福祉機器の貸与を37件行いました。

◇生活福祉資金、たすけあい資金

低所得世帯等へ、13件の貸付を行いました。

◇フードバンク事業

低所得世帯等に対する緊急的な食料品、日用品の提供を9件行いました。

7.社協組織の強化

◇社協会費

平成28年度は3,078件、3,355,500円の会費を納入していただきました。いただいた会費は、地域福祉活動の貴重な財源とさせていただきます。

8.地域生活支援事業

◇外出支援サービス

心身の障がい等によって車椅子を利用している方や、寝たきりの方を対象とした送迎サービスを行い、延べ835の方が利用しました。

◇除雪支援サービス

雪かきの困難な高齢者世帯等を対象とした除雪支援サービスを行い、延べ235の方が利用しました。

◇みまもり配食サービス

食事の用意が困難な高齢者等を対象としたお弁当の配達サービスを行い、延べ13,956食の利用がありました。

◇福祉安心電話

高齢者世帯等に緊急時に対応するための福祉安心電話を設置しました。28年度末時点で42台が設置されています。

9. 在宅福祉サービス事業

◇居宅介護支援サービス（ケアマネジャー）

ケアマネジャー7.4名体制で、利用者が安心して在宅生活を送るための支援を行いました。
28年度支援件数合計2,515件。

◇指定一般相談支援事業

障害のある方が安心して在宅生活を送るためのサービス計画を50件作成しました。

◇訪問介護サービス（ヘルパー）

訪問介護員21名体制で、利用者への身体介護と生活援助のサービスを行いました。
28年度延べ利用人数12,756名。

◇障害福祉サービス（ヘルパー）

障害のある方への身体介護と生活援助のサービスを行いました。
28年度延べ利用人数1,665名。

◇訪問入浴サービス

職員4名体制で、入浴が困難な方に対して、専用の車両を使用した在宅での入浴の支援を行いました。
28年度延べ利用人数378名。

10. 公益事業

◇シルバー人材センター

定年退職者などのシルバー世代が、企業や家庭からの様々な依頼に対して、これまで培った経験を活かして活躍しました。

28年度は23名が会員登録し、草刈や植木の手入れなど67件の依頼を受注。

11. 収益事業

◇三戸町一括受託業務

役場庁舎や、小中学校、図書館などの公共施設の管理業務を職員37名体制で行いました。

シニア料理教室参加者募集！

概ね65歳以上を対象とした料理教室を下記の日程で行います。

高齢者に必要な栄養について学びながら、ご家族を喜ばせるような1品を作ってみませんか？

全ての回への参加はもちろん、1回だけの参加もお待ちしておりますので、是非この機会に、お友達をお誘い合わせのうえシニア料理教室にご参加ください。

男性	第3回	第4回	女性	第3回	第4回
開催日	10月13日(金)	11月15日(水)	開催日	10月5日(木)	12月7日(木)
申込締切	10月5日(木)	11月7日(火)	申込締切	9月29日(金)	12月1日(金)
時間	9時30分		時間	9時30分	
場所	アップルドーム		場所	三戸町中央公民館	
持ち物	エプロン、三角巾、筆記用具		持ち物	エプロン、三角巾、筆記用具	
参加費	500円(当日払い)		参加費	500円(当日払い)	
申込方法	担当：平山までお電話ください		申込方法	担当：水梨までお電話ください	

平成28年度決算報告

資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目	決算額
介護保険事業収入	91,038,021
障害福祉サービス等事業費収入	6,726,250
会費収入	3,401,500
事業収入	30,828,091
共同募金配分金収入	2,686,000
助成金収入	509,000
受託金収入	65,122,444
貸付事業等収入	315,590
経常経費寄附金収入	300,000
受取利息配当金収入	2,384
その他の収入	138,433
事業活動収入計(1)	201,067,713
人件費支出	163,041,548
事業費支出	10,842,905
事務費支出	16,263,894
貸付事業費支出	255,000
共同募金配分金事業費支出	22,500
助成金支出	100,000
事業活動支出計(2)	190,525,847
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,541,866
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
積立資産取崩収入	2,309,000
その他の活動収入計(7)	2,309,000
積立資産支出	8,613,798
その他の活動支出計(8)	8,613,798
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	▲6,304,798
予備費(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	4,237,068
前期末支払資金残高(12)	39,726,042
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	43,963,110

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目	決算額
介護保険事業収益	91,038,021
障害福祉サービス事業費収益	6,726,250
会費収益	3,401,500
事業収益	30,828,091
共同募金配分金収益	2,686,000
助成金収益	509,000
受託金収益	65,122,444
経常経費寄附金収益	300,000
サービス活動収益計(1)	200,611,306
人件費	173,835,426
事業費	10,842,905
事務費	16,263,894
共同募金配分金事業費支出	22,500
助成金支出	100,000
減価償却費	2,709,164
国庫補助金等特別積立取崩額	▲511,589
基金組入額	301,542
サービス活動費用計(2)	203,563,842
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲2,952,536
受取利息配当金収益	2,384
その他のサービス活動外収益	138,433
サービス活動収益計(4)	140,817
サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	140,817
経常増減差額(7)=(3)+(6)	▲2,811,719
施設整備等補助金収益	0
特別収益計(8)	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0
特別費用計(9)	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲2,811,719
前期繰越活動増減差額(12)	40,192,484
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	37,380,765
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	3,970,579
その他の積立金積立額(16)	44
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	41,351,300

貸借対照表

(単位:円)

資産の部	
勘定科目	当年度末
流動資産	63,280,477
現金預金	41,571,152
事業未収金	15,262,072
未収金	37,851
未収補助金	6,285,152
前払金	124,250
固定資産	62,979,906
基本財産	1,000,000
その他の固定資産	61,979,906
建設附属設備	370,169
車輛運搬具	2,039,781
器具及び備品	1,194,980
電話加入権利	292,584
ソフトウェア	1,718,268
退職給付引当資産	47,359,688
福祉基金積立資産	6,459,944
その他の固定資産	2,544,492
資産の部合計	126,260,383

負債の部	
勘定科目	当年度末
流動負債	19,317,367
事業未払金	14,292,969
その他の未払金	4,572,087
預り金	4,900
職員預り金	389,411
前受金	58,000
固定負債	53,951,198
退職給付引当金	53,951,198
負債の部合計	73,268,565
純資産の部	
基本金	1,000,000
基本金	1,000,000
基金	6,459,944
福祉基金	6,459,944
国庫補助金等特別積立金	1,749,082
国庫補助金等特別積立金	1,749,082
その他の積立金	2,431,492
その他の積立金	2,431,492
次期繰越活動増減差額	41,351,300
(当期繰越活動増減差額)	▲2,811,719
純資産の部合計	52,991,818
負債及び純資産の部合計	126,260,383

高校3年生対象 介護福祉士等修学資金貸付の予約開始

貸付概要

高校3年生を対象に、青森県内の介護福祉士又は社会福祉士養成施設に入学した際の修学資金の貸付予約を行います。

卒業後1年以内(※1)に資格取得し、介護福祉士等の業務に5年間従事すると、返還しなくても良い貸付制度です。

(※1 国家試験不合格の場合は3年以内)

貸付対象

1. 予約した時点で、高等学校3年生であり、同年度内に卒業予定の方
2. 青森県内の介護福祉士又は社会福祉士養成施設への入学を希望する方で、優れた資質を有し、経済的理由により、修学に困難があると認められる方

貸付金額

修学資金	月額 5万円以内
入学準備金	20万円以内(初回のみ)
就職準備金	20万円以内(最終回のみ)
その他	およそ30,000円の生活費加算あり。 (生活保護受給世帯、非課税世帯等のみ該当) 他の奨学金等との併用を検討する場合は下記までお問い合わせください。

申込方法

申込書類(※2)に必要事項を記入の上、学生証のコピーを添えて青森県社会福祉協議会までお申し込みください。

(申込時は、封筒表面に、介護福祉士修学資金貸付予約票在中と記入)

※2 青森県社会福祉協議会のホームページからダウンロードできるほか
三戸町社会福祉協議会の事務所にもご用意してあります。

お問い合わせ

青森県社会福祉協議会 生活支援課 電話017-723-1469

福祉安心電話ボランティア募集

三戸社協では、おひとりや、ご夫婦だけで暮らしているご高齢の方のお家に、“いざ”という時にワンタッチで通報が出来る『福祉安心電話』を設置しています。

現在40世帯ほどが利用されていますが、この安心電話を設置されている方のお家に、見守り・声掛けの電話『ふれあいテレフォン』を行ってくださるボランティアを募集します。

◆募集内容

福祉安心電話設置世帯への電話
※社協の固定電話を使用させていただきます。

◆募集人数

6名から10名程度

◆活動頻度

月1回程度



三戸社協の ホームページができました!!



3月末、本会のホームページを開設しました。

今後は、社協だよりに加え、ホームページも活用して情報を発信していきますので、是非ご利用ください。

<http://www.shakyo.or.jp/hp/index.php?s=216>

詳しくは
三戸町社協で検索!

三戸町社協



善意の窓

ご寄附をいただいた皆様、ありがとうございました。

(平成29年3月1日～平成29年7月31日まで)

寄附金の部

- ・三戸中央病院看護師会 様 10,000 円
- ・三戸町社交ダンス愛好会 様 20,000 円
- ・桐蔭第2納税貯蓄組合 様 15,261 円
- ・三戸中央病院売店 様 5,246 円
- ・工藤りゑ 様 3,000,000 円
- ・住谷野従業員御一同 様 20,000 円
- ・仲よし会(エコタワシ作り) 様 8,000 円

物品の部

- ・三戸ライオンズクラブ 様 食料品

寄せられた善意は、福祉基金に積み立て、地域福祉活動のために使わせていただきます。



この度、工藤りゑ様から、300万円のご寄附をいただき、長男の茂雄さんから関向会長に目録が贈呈されました。

昨年他界された、りゑ様のご主人、一男様は本会の第8代会長として、平成3年から10年間に渡り町の福祉向上にご尽力されました。

茂雄さんは、この度のご寄附は、一男様のご遺志によるものとお話しされました。

一男様の福祉にかけられた想いに応えられるよう役職員一同、一層精進をして参ります。

心配ごと相談

心配ごと、困りごと、何でもご相談ください!

毎月10日、20日、30日

土日、祝日の場合は、直後の最も近い平日に開設します。

●場所／三戸町総合福祉センター

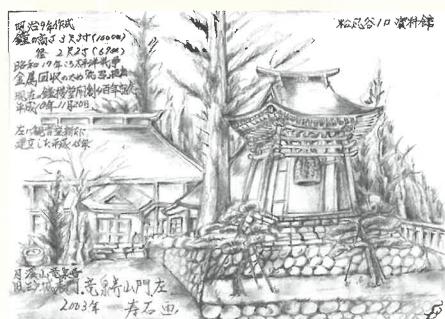
ふくじゅそう 3階 小会議室3

●時間／午後1時から午後3時まで

シルバー人材センター からのお知らせ!

三戸町シルバー人材センターでは、現役時代に培った経験を活かして、お仕事をしてくれる会員を募集しています。あなたの経験を地域のために役立てませんか。

また、庭木の剪定や家事、農作業のお手伝いなど、町民の皆様からのご依頼もお待ちしていますので、是非シルバー人材センターをご利用ください。(担当:梅館)



(絵:文関向文男)

五回目となる今回は、月溪山龍川寺の山門と鐘楼堂をご紹介します。

この山門は、旧三戸城の表門でもあり、わが町を代表する史跡としても知られ、いまでもその姿を残しています。

また、鐘楼堂は、およそ400年の歴史を誇り、鐘も明治9年までその歴史をさかのぼります。

しかし、残念なことに、昭和17年頃、太平洋戦争の際の金属回収のため「応召」。現在の鐘楼堂は、平成10年11月に建立されました。

三戸歴史探訪其ノ五

●お問い合わせ 三戸町社会福祉協議会まで TEL.22-0262